

税理士

議会報告



町田市議会議員

熊沢あやり

あやり通信 2

MINI

Vol.3



障がい者がもっと外出しやすく

障がいのある皆さんが、もっと安心して外に出られるよう、市に環境整備を求めます。

- ・ まず、新庁舎をはじめ公的施設から、施設内音声案内システムを設置させます。
- ・ 障がい者の移動支援をさらに充実させます。
- ・ まちのバリアフリー化を推進します。
- ・ 現在地や施設の位置など、今どこにいて、どこに向かっているのかの情報が得られるシステムを積極的に推進します。

今、車いすで乗れるバスは当たり前。でも、日本第一号は 1974 年（昭和 49 年）に町田市がつくったんですよ。

《熊沢あやりのこれまでの取り組み》

「市の施設に向かっていても、入口での音声案内がなく、どこが入口かわからない。せめてチャイムの設置を。」と提案し、手始めとして、市民ホールに設置を実現！！

「途中で視覚障がいになった人は、点字を読むことはなかなかできません。視覚障がい者に対する窓口での対応は？文書読み上げ装置などは設置しないのですか。また、市のホームページには文字を読み上げる機能は付いていないようですが、つけませんか。」と提案したところ、市の各窓口で、電子文書の読み上げ装置の設置を実現！！

また、ホームページの読み上げ機能についても実現！！

ムリ・ムダ・ムラをなくし、すみよいまちづくり

税理士（専門家）だからできる経費削減！！